



11月 ももぐみだより

2025年度11月
社会福祉法人尚徳福祉会
おぐら保育園

日が暮れることが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに晩秋の訪れを感じる季節となりました。園庭では子どもたちが「トンボいる!」「落ち葉あったよ」などたくさんの秋を見つけて喜んでいきます。

11月は園庭の周りや公園に散歩に行き、秋ならではの自然に触れたり、体をいっぱい動かしたりしていきたいと思います。



落ち葉いっぱい!

園庭で風が吹くと、木から葉がたくさん落ち「わあ〜!」「先生、みて」と知らせてくれます。保育者が落ち葉を拾ってみると、子どもたちも「こっちにもある!」とたくさん集め始めます。「黄色だ」「ここは赤いよ」と色を見て知らせる子やちぎってお面のようにする子、砂で作ったごちそうに飾り付ける子とさまざまな遊びに発展させてちいさな秋を楽しんでいます。



子ども同士で!

友だちと遊ぶ中で、玩具や椅子の取り合い、〇〇ちゃんと遊びたい!などいろいろな喧嘩やトラブルが起こります。保育者が仲立ちすることがほとんどですが、最近は少しずつ子ども同士で喧嘩の仲裁をしたり、解決しようとする姿が見られます。「〇〇くんが使っていたよ」と代わりに玩具を返してあげる子や体で割って入り取り合いを止めようとする子、泣いている友だちに「嫌だったね」と優しく寄り添ってくれる子の姿に子どもたちの成長を感じます。

友だちと一緒に★

周りの友だちや友だちがしている遊びへの興味が高まってきた子どもたち。乗り物が好き、虫が好き、ダンスが好き、ままごとが好きなど興味関心が合う友だちとグループになって遊んだり、気の合う友だちの側に行ったりしています。子どもたちのやりとりをこれからも見守っていききたいと思います。

おねがい

- ・肌寒くなってきたため園庭用上着（フードなしのもの）の用意をお願いします。
- ・手足の爪が友だちに当たって怪我や危険に繋がることがあるので短く整えていただきますようお願いいたします。
- ・散歩に出かける機会もあるので、足のサイズに合った歩きやすい靴の用意をお願いいたします。マジックテープが外れやすくなっていないか確認をお願いいたします。

